

随意契約結果書及び契約の内容

業務の名称	令和２年度 肱川河道管理計画検討外業務
業務概要	本業務は、肱川激甚災害対策特別緊急事業（以下、激特事業）により堤防が整備される区間の河床変化への影響について河床変動モデルによる検討を行い、合わせて上流区間の堤防締め切りに伴う河道通過流量の変化による影響を検討する。また、河道掘削試験施工箇所のモニタリングを実施し、河道の変化を把握するとともに、超過洪水時の水害リスクを低減するための方策及び地区ごとの内水に関する治水安全度評価と対策が必要な地区の選定を行うものである。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の氏名及び所在地	分任支出負担行為担当官 四国地方整備局 大洲河川国道事務所長 秋山 慎吾 大洲河川国道事務所 愛媛県大洲市中村 2 1 0
契約年月日	令和２年 9 月 2 5 日
契約業者名	（株）建設技術研究所 四国支社
契約業者の住所	高松市紺屋町 1 － 3
契約金額	26, 125, 000円 （税込み）
予定価格	26, 125, 000円 （税込み）
落札率	100. 00 %
随意契約によることとした理由	本業務は、肱川激甚災害対策特別緊急事業（以下、激特事業）により堤防が整備される区間の河床変化への影響について河床変動モデルによる検討を行い、合わせて上流区間の堤防締め切りに伴う河道通過流量の変化による影響を検討する。また、河道掘削試験施工箇所のモニタリングを実施し、河道の変化を把握するとともに、超過洪水時の水害リスクを低減するための方策及び地区ごとの内水に関する治水安全度評価と対策が必要な地区の選定を行うものである。 本業務を遂行するためには、河床変動解析等における高度で専門的な技術が要求されることから、公平性、透明性及び客観性が確保される簡易公募型プロポーザル方式による選定を行うこととした。 公募により技術提案書の提出を求めたところ、4 者からの提出があり、これらを総合的に評価した結果、求める業務内容に合致し、最も優れた提案を行ったと認められた上記業者を特定したものである。 よって会計法 2 9 条の 3 第 4 項及び、予算決算及び会計令第 1 0 2 条の 4 第 3 号により、随意契約を行うものである。
業務場所	大洲河川国道事務所
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間（自）	令和２年 9 月 2 6 日
履行期間（至）	令和３年 2 月 2 6 日
再就職の役員の数	
備考	「入札情報サービス（ＰＰＩ）(http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。」